会長		担当理事		会計	

埼医業Ⅰ第1472-1号
令和３年11月１日

郡市・大学医師会長　　殿

埼玉県医師会長　　金井　忠男
(公印省略)

令和３年度 埼玉県がん検診セミナーの開催について（通知）

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび、標記セミナーを下記のとおりハイブリッド形式にて開催いたします。

つきましては、ご多忙の折誠に恐縮に存じますが、貴会会員あて周知方よろしくお願い申し上げます。

特に、貴会各がん担当理事のご参加についてご高配の程、お願い申し上げます。

なお、今年度はＷｅｂによる事前登録が必要となりますので、下記ホームページアドレス（QRコード参照）より申込ください。

記

１．日時　（１）令和３年12月11日（土）　14時～「第29回　埼玉県子宮がん検診セミナー」
（２）　〃　16時～「第36回　埼玉県乳がん検診セミナー」
（３）令和４年１月15日（土）　14時～「第31回　埼玉県大腸がん検診セミナー」
（４）　〃　16時～「第29回　埼玉県胃がん検診セミナー」
（５）令和４年１月29日（土）　14時～「第35回　埼玉県肺がん検診セミナー」
（６）　〃　16時～「第18回　埼玉県肝がんセミナー」

２．場所　埼玉県県民健康センター及びＷｅｂ

３．内容　別添プログラムのとおり

４．参加申込　https://medical-meeting.jp/cancerseminar/

□ 事務局 □
〒330－0062　さいたま市浦和区仲町3-5-1
埼玉県医師会業務Ⅰ課
ＴＥＬ　０４８-８２４-２６１１
ＦＡＸ　０４８-８２２-８５１５

埼玉県医師会 収受 3.11.-1 第 870 号

第２９回　埼玉県子宮がん検診セミナー

日時　　令和３年１２月１１日（土）午後２時
場所　　埼玉県県民健康センター２階大ホール 及び Web

プログラム

受　　付　　(13:30～)

総合司会　　がん検診医会子宮がん検診部会　委員　　桐澤重彦

(14:00～)

開会の辞　　がん検診医会子宮がん検診部会長　　清水　謙
挨　　拶　　埼玉県医師会会長　　金井忠男
埼玉県保健医療部長　　関本建二
がん検診医会長　　丸木雄一

講　　演　　(14:05 ～ 14:25)
座長　　がん検診医会子宮がん検診部会副部会長　　横田治重

『採取器具による細胞像のちがい』

講　師　藤間病院　病理検査室　顧問　　大塚重則　先生

特別講演　　(14:25 ～ 15:25)

座長　　がん検診医会子宮がん検診部会　部会長　　清水　謙

『HPV ワクチンの有効性の再確認と再普及に向けた課題』

講　師　大阪大学大学院医学系研究科　産科学婦人科学講師
上田　豊　先生

閉会の辞　　がん検診医会子宮がん検診部会副部会長　　横田治重

※日本医師会生涯教育講座（１単位・ｶﾘｷｭﾗﾑｺｰﾄﾞ：11. 予防と保健）です。
※日本産婦人科医会研修受講シールを発行いたします（来場者のみ）。
※日本産科婦人科学会研修１０単位　及び　日本専門医機構 学術集会参加１単位
産婦人科領域講習１単位の取得予定です。
※当日忘れずに「ｅ医学会カード」をお持ち下さい。

第３６回　埼玉県乳がん検診セミナー

日時　　令和３年１２月１１日（土）午後４時～
場所　　埼玉県県民健康センター２階大ホール 及び Web

プログラム

受　付　　(15:30～)

総合司会　　がん検診医会乳がん検診部会委員　　山下　純

(16:00～)

開会の辞　がん検診医会乳がん検診部会長　二宮　淳
挨　拶　埼玉県医師会長　金井忠男
埼玉県保健医療部長　関本建二
がん検診医会長　丸木雄一

メインテーマ『乳がん検診の現状と未来像』

教育講演　(16:05～16:30)

座　長　　がん検診医会乳がん検診部会委員　　甲斐敏弘

『ガイドライン改定でカテゴリーはこう変わる』

講　師　　川越ブレストクリニック院長　　山田　博文　先生

特別講演　(16:30～17:30)

座　長　　がん検診医会乳がん検診部会副部会長　　洪　淳一

『乳がん検診の問題点』

講　師　　国立病院機構渋川医療センター　特命診療顧問
NHO 乳がん検診精度管理中央機構理事長　横江　隆夫　先生

閉会の辞　がん検診医会乳がん検診部会委員　　斉藤　毅

※日本医師会生涯教育講座（１単位）です。（CC：11 予防と保健）
※日本産科婦人科学会研修受講 10 単位　日本専門医機構 学術集会参加１単位、
産婦人科領域講習受講１単位　当日忘れずに「e医学会カード」をお持ち下さい。
※日本産婦人科医会の研修参加証はシール発行です。（来場者のみ）

第３１回　埼玉県大腸がん検診セミナー

日時　　令和４年１月１５日（土）午後２時～
場所　　埼玉県県民健康センター２階大ホール 及び Web

プログラム

受　　付　　(13:30～)

総合司会　　がん検診医会大腸がん検診部会副会長　　蓮　見　直　彦

(14:00～)

開会の辞　　がん検診医会大腸がん検診部会長　　栗　原　浩　幸

挨　　拶　　埼　玉　県　医　師　会　長　　金　井　忠　男
埼　玉　県　保　健　医　療　部　長　　関　本　建　二
埼　玉　県　医　師　会　が　ん　検　診　医　会　長　　丸　木　雄　一

教育講演（14:05 ～ 14:25）

座長　　がん検診医会大腸がん検診部会　委　員　　辻　仲　眞　康

『埼玉県の大腸がん検診ー現状と県の取り組みー』

講　師　　埼玉県保健医療部疾病対策課

特別講演（14:25 ～ 15:25）

座長　　がん検診医会大腸がん検診部会　委　員　　時　任　敏　基

『ここまで進んだ大腸がん治療ー当院での新たな試みー』

講　師　埼玉医科大学国際医療センター消化器外科 教授
平　能　康　充　先生

閉会の辞　　がん検診医会大腸がん検診副部会長　　嶋　津　　裕

日本医師会生涯教育講座（１単位・ｶﾘｷｭﾗﾑｺｰﾄﾞ：54 便通異常(下痢、便秘)）です。

第２９回　埼玉県胃がん検診セミナー

日時　　令和４年１月１５日（土）午後４時～
場所　　埼玉県県民健康センター２階大ホール 及び Web

プログラム

受　　付　（15:30～）

総合司会　埼玉県医師会がん検診医会胃がん検診部会委員　　三吉　博
（16:00～）
開会の辞　埼玉県医師会がん検診医会胃がん検診部会長　藤田安幸

挨　　拶　埼玉県医師会会長　金井忠男
埼玉県保健医療部長　関本建二
がん検診医会長　丸木雄一

メインテーマ『より正確な胃病変の診断を目指して』

報　　告　（16:05～16:20）
座長　がん検診医会胃がん検診部会委員　大塚　博紀

『埼玉県における胃がん検診の現状』

講　師　埼玉医科大学　医学部医学教育学
教授　柴崎　智美　先生

特別講演　（16:20～17:20）

座長　がん検診医会胃がん検診部会部会長　藤田　安幸

『腫瘍と非腫瘍の鑑別―Ｘ線と内視鏡の比較ー』

講　師　東京都がん検診センター　副所長　入口　陽介　先生

閉会の辞　埼玉県医師会がん検診医会胃がん検診副部会長　安田　福輝

※日本医師会生涯教育講座（１単位・CC：11　予防と保健）です。

第３５回　埼玉県肺がん検診セミナー

日時　　令和４年１月２９日（土）午後２時～
場所　　埼玉県県民健康センター１階大会議室Ｂ 及び Web

プログラム

受　　付　　(13:30～)

総合司会　　がん検診医会肺がん検診部会副部会長　　尾　関　雄　一

(14:00～)

開会の辞　　がん検診医会肺がん検診部会長　　中　山　光　男
挨　　拶　　埼玉県医師会長　　金　井　忠　男
埼玉県保健医療部長　　関　本　建　二
埼玉県医師会がん検診医会会長　　丸　木　雄　一

報　　告　　(14：10～14：40)

座長　　がん検診医会肺がん検診部会委員　　松　島　秀　和

『埼玉県における肺がん検診の受診率』

講　師　埼玉県保健医療部疾病対策課

特別講演　　(14：40～15：30)

座長　　がん検診医会肺がん検診部会委員長　　中　山　光　男

『ＡＩを活用した肺がん検診』

講　師　福島県立医科大学 病院長

呼吸器外科 教授 鈴 木 弘 行 先生

閉会の辞　　がん検診医会肺がん検診部会委員　　桃　木　　茂

日本医師会生涯教育講座１単位（CC：11 予防と保健）

第１８回　埼玉県肝がんセミナー

日時　　令和４年１月２９日（土）午後４時～
場所　　埼玉県県民健康センター１Ｆ大会議室Ｂ 及び Web

プログラム

受　　付　　(15:30～)

(16:00～)

開会の辞　　がん検診医会肝がん検診部会部会長　　原　田　容　治

挨　　拶　　埼　玉　県　医　師　会　長　　金　井　忠　男
埼　玉　県　保　健　医　療　部　長　　関　本　建　二
が　ん　検　診　医　会　長　　丸　木　雄　一

セミナー　(16:10～16:30)

座長　　がん検診医会肝がん検診部会委員　　浅　野　岳　晴

１「コロナ禍における肝炎ウイルス検診について」

埼玉県保健医療部疾病対策課

２「新型コロナウイルス感染流行下における肝疾患医療の現状と課題」

埼玉医科大学消化器内科・肝臓内科助教　　内　田　義　人　先生

特別講演　　(16：30～17：30)

座長　　がん検診医会肝がん検診部会委員　　持　田　　智

『肝炎・肝癌治療における説明責任』

講　師　　弁護士法人北浜法律事務所　弁護士　長谷部　圭　司　様

閉会の辞　　がん検診医会肝がん検診部会副部会長　　水　谷　元　雄

日本医師会生涯教育講座（１単位）です。
カリキュラムコード（ 1:医師のﾌﾟﾛﾌｪｯｼｮﾅﾘｽﾞﾑ ）